

平成 25 年度 事業報告

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

I 基本方針

水環境保全及び公衆衛生の向上に資するため、浄化槽法定検査の効率的な推進に努め山形県、市町村及び関係機関と連携を図り、浄化槽設置者に対する適正な管理知識の普及啓発を推進し、浄化槽法定検査の受検率の向上に努めた。

II 事業実施状況

法定検査業務の推進

1) 浄化槽法定検査

① 浄化槽法定検査実施数

7 条検査 770 基 11 条検査 36,795 基 合計 37,565 基を実施

② 山形県と浄化槽関係団体の協議の上、浄化槽管理士からの法定検査受検勧奨に対する協力を得て、更なる受検率の向上を目指した。

また、総合支庁及び管内市町村の担当者と情報交換を行い行政・業界と共に未受検者に対し周知啓発を行った。

担当者会議

置賜総合支庁管内 9 月 30 日 庄内総合支庁管内 10 月 2 日

村山総合支庁管内 10 月 7 日 最上総合支庁管内 9 月 26 日

未受検者対応結果

検査拒否対応 2,459 件対応 409 件受検 (16.6%)

未申込対応 2,719 件対応 195 件申込 (7.2%)

合計 5,178 件対応 604 件受検 (11.7%)

2) 浄化槽及び一般廃棄物に関する研修会・講習会

① 浄化槽管理士・浄化槽清掃技術者・当協会職員及び一般廃棄物処理業者の資質の向上を図るため研修会を開催した。

4 月 6 日 (有)厚生社において浄化槽管理研修会

置賜地区会員従業員を対象 30 名参加

10 月 9 日 全国浄化槽技術研究集会において職員の参加と研究テーマの発表

11 月 7 日 浄化槽管理研修会 天童ホテル 97 名参加

2 月 19 日 日本環境保全協会 一般廃棄物セミナー 仙台市

会員希望者 10 名参加

3 月 1 日 (有)厚生社において浄化槽管理研修会

置賜地区会員従業員を対象 30 名参加

3 月 14 日 浄化槽管理研修会 東根市「タントクル・センター」

市町村担当者、会員外 69名参加

- ② 各総合支庁管内において、浄化槽の適正な取り扱いとルールを理解してもらうため、浄化槽新規設置者に対する講習会を開催した。

また、浄化槽新規設置者には、講習会資料一式を無料で配付した。

11月27日	米沢市・南陽市・川西町浄化槽新規設置者講習会	50名参加
11月29日	尾花沢市・大石田町浄化槽新規設置者講習会	34名参加
12月3日	新庄最上地区浄化槽新規設置者講習会	61名参加
	欠席者に対する資料配布部数	150部

3) 浄化槽及び一般廃棄物に関する情報提供、会報の発行

- ① 浄化槽及び浄化槽清掃に関する情報を随時提供した。
- ② 一般廃棄物処理業に関する情報「環境保全タイムズ」を毎月提供した。
- ③ 機関紙を10月1日に発行し、無料配布した。
- ④ インターネットによるホームページを活用し、浄化槽の仕組みや適正な管理知識の普及に努めている。

ホームページアドレス <http://www.yamagata-suisituhozen.or.jp/>

4) 浄化槽の維持管理に関する調査・相談・指導業務

- ① 浄化槽管理者からの相談や問い合わせ等に対し、専門的知識を持って随時対応した。
- ② 市町村等からの依頼に応じ浄化槽法定検査の結果データを解析し、報告した。
24年度依頼市町村の行政組織調査の資料作成、過年度分国庫補助金対象浄化槽の検査結果調査等の依頼に応じてきた。
- ③ 各地区で開催した「浄化槽新規設置者に対する講習会」終了後に個別相談会を開催した。

5) 浄化槽に関する調査研究

- ① 全国浄化槽技術研究集会において、「11条検査からみたCF・K T G型の清掃状況と水質の推移について」と題して発表をした。
- ② 3月18日に法定検査委員会を開催し、法定検査委員会内ワーキンググループにて協議検討を開始した「優良浄化槽認証制度」について、経過報告し今後の進め方について協議した。
- ③ 現在、環境省が取り組んでいる「基本検査の試験運用」として選定された、山形県最上地域内において、山形県の協力のもと検討をした。

6) 水環境保全活動への支援

- ① 県内小中学生の団体等からの要請により、簡易調査キットによる水質検査を実施し、その結果の総評等を行い実践教育へ協力した。
4地区4団体約62名の支援を行った。

- 寒河江市立三泉小学校 4年生
- 東根市立大富小学校 科学クラブ
- 真室川スキースポ少 選手並びに保護者
- 米沢スキージャンプクラブ 選手並びに保護者・コーチ

協会青年部対応

- ② 美しい山形・最上川フォーラムの県内一斉調査「身近な川や水辺の健康診断」への参加とデータ集計を行った。
100団体 258箇所 のレーダーチャート作成と各河川毎の調査ポイントのプロットを行った。
- ③ 山形県地区衛生組織連合会活動に対し支援を行った。
- ④ もがみがわ水環境発表会に対し支援を行った

7) 被災地 支援活動

- ① 被災地（公社）宮城県生活環境事業協会会員の浄化槽保守点検・清掃業者に対して保守点検車両の提供を行った。
軽4輪駆動車 (有)厚生社 様より 1台
- ② 災害復興支援ボランティア活動の実施
（一社）東京環境保全協会青年部 25名
（一社）北海道環境保全協会青年部 16名
（公社）山形県水質保全協会青年部6名 同職員4名
石巻市大原浜地区の要請を受け被災地の草刈並びに神社境内の下刈を実施した。
10月21日・22日で延べ約51名で支援を行った。

8) その他活動

- ① 日本赤十字社活動に対し、支援を行った。
- ② 会員相互の意見交換と融和を図るため、相互の扶助事業並びに懇親会を開催した。
6月12日 第3回社員定時総会終了後に開催した。